

令和7年度岡山市保健所運営委員会概要

日時: 令和7年10月7日(火) 14:00～16:00

場所: 岡山市保健福祉会館9階 機能回復訓練室

- 1 開会
- 2 所長挨拶
- 3 会長挨拶
- 4 議題

(1) 令和6年度重点拡充事業の成果及び令和7年度重点拡充事業について

・資料説明

《質疑応答》(○委員、●事務局)

○関係団体との連携継続について

業務上、保健所、警察、NPO 法人、地域包括支援センター等関係機関と連携して対応することで、重層的支援が可能となる場面が多い。引き続き、関係機関との連携をお願いしたい。

- 委員ご意見のとおり関係機関との連携が必要な場合が増えている。保健所の精神保健等業務においても、支援が必要な方が漏れないように、引き続き関係機関にご協力をお願いしたい。

○コロナの定点把握の見直しについて

岡山市におけるコロナの定点報告数と診療所での患者数の実態に乖離がある。また、岡山県内地域別発生状況においても、岡山市は他市町村と比べ定点報告数が低い。岡山市の定点把握の見直しを検討してはどうか。

- 定点把握は県単位で感染症発生動向調査を実施。小児科が多い岡山市は小児科定点が多くなっているため、他保健所管内の定点報告数と乖離が生じているが、本来は県全体の動向を見るものであり、岡山市の動向については年代別に分析したものを参考にしていきたい。国事業のため一定の基準があるが、次の定点医療機関変更の際、県と相談したい。

○コロナ及び高齢者インフルエンザの予防接種時期、自己負担額の見直しについて

コロナ及び高齢者インフルエンザの予防接種時期、自己負担額が岡山市と周辺自治体との間で相違がある。昨年度は、コロナの予防接種期限が急に2ヶ月延長された。また、コロナの自己負担額は他自治体との差が大きいため、せめて1万円にしてはどうか。高齢者インフルエンザの予防接種自己負担額は、2,080円であることから、お釣り等事務的な手間が生じている。見直しを検討してはどうか。

- 予防接種時期及び自己負担額において、岡山市と周辺自治体との間で相違が生じていることは承知。岡山市では、最も相応しい接種時期として、高齢者インフルエンザの予防接種は12月までの接種が効果的であると考え、12月末までと整理している。コロナについては、昨年度は、国通知により、予防接種が2ヶ月延長された経緯があり、ご迷惑をおかけした。コロナ及び高齢者インフルエンザの自己負担額については、財政当局に、委員からご意見があったことを添えて、予算要求していきたい。また、端数で事務的な手間が生じている件は、岡山市医師会とも相談させていただきたい。

(2)2040年問題をみすえた保健所活動について

・資料説明

○医療従事者がUターンしたくなる岡山市の保健所活動について

高校卒業後、進学等で県外へ転出すると、岡山市へ戻ってくる人が少なくなっている。これは、医療の担い手も同じではないかと思う。

子供達が県外で一定期間過ごした後、転職の機会等に、故郷である岡山市へ戻ってきたいと思えるよう、幼児期から保護者も含めて、岡山市で医療に従事したいと、子どもたちの滞在意識に残るようなことを保健所でも考えていただきたい。

- 保健所としては、愛育委員会や親子クラブの活動等母子保健、児童福祉の分野まである程度踏み込んで取り組んでいるところ。委員ご意見の内容については、岡山市では、岡山っ子育成局が中心になって施策を実施しているところであるが、保健所も連携して、取り組んでいきたい。

5 閉会